

家ごもり: 気になった宇宙ニュース

2020-5-31
京都市 福原浩一

昨年の暮れから始まった新型コロナウイルスの拡散に、日本もあつと言う間に飲み込まれ、緊急事態宣言が発令され、4月・5月は、ほとんど家にこもって生活してました。残念ながら、ゆったりと星を眺めたり、天文現象を観察するような気持ちになれず、ようやく緊急事態宣言が解除されても、第2波の恐れをいだきつつ、これまでのように伸び伸びと外出することはまだ容易ではありません。

そこで、少しでも宇宙・星空へのあこがれを呼び戻そうと、この期間中に気になった宇宙ニュースを探してみました。簡単にご紹介したいと思います。

MAGIC 望遠鏡が大発見！



MAGIC 望遠鏡って知ってます？ 形は電波望遠鏡のようで、観測しているのは実は地球の大気。宇宙で超高エネルギー現象が発生すると、そこからの宇宙線が大気に降りそそぐ、その際、ガンマ線は、大気高層でチェレンコフ光を出す。この望遠鏡はそれを超高感度で観測できる。

昨年1月に発生した“ろ座”からのガンマ線バーストをMAGIC望遠鏡がとらえ、その研究成果から、ブラックホールからのガンマ線が、これまで測定されていたレベルより高エネルギーにも広がっていることが分かった。これからも眼が離せない。 <http://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/news/6322/>

コウノトリ9号 ISS に到着



日本がISSの運用に参加し、物資輸送の一翼を担っているコウノトリ9号が、5月21日にH2Bロケットで打ち上げられ、4日後、ISSに到着。ロボットアームでISSにドッキングされ、貨物が無事届いた。

コウノトリ(HTV)は、これで役割を終え、今後、H3ロケットを使った後継機のHTV-Xにバトンタッチされる。

<HTV-Xの詳細は、Jaxaサイトを参照>

<https://iss.jaxa.jp/htv-x/>

アメリカ: 有人宇宙船打ち上げ



アメリカNASAが、民間企業のロケットメーカーと契約し、有人宇宙船を打ち上げるプランを打ち出し、スペースX社とボーイング社が現在開発中。今朝、正式運用を開始するための最終試験として、スペースX社のドラゴン宇宙船が打ち上げられ、ISSへの軌道投入に成功した。朝4時からYoutubeで打ち上げを視聴し、軌道に乗った時は感動でした。

6月の天文イベント

- ・水星
- ・部分日食

- ・6月前半 水星が見やすい位置に
あいにく梅雨入りが近づいていますが、水星が4日に東方最大離角となり、日の入り後、西北西の低空に見やすい位置に来る
- ・6月21日 日本全域で夕方の部分日食
京都では、17:09に最大となる部分日食が起きる。16時ころからかけ始め最大時4割程度が欠ける。

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2020/06-topics03.html>